

ちょっと  
カラクチ!

# 防犯かわら版

2005年3月6日号 No.3

《住宅の防犯意識の向上や、防犯対策のお役立ちかわら版です》

## ☆ 安易に答えられなくなりました。

2月に伺ったお客様（Aさん）の話です。

ある日、Aさんのご近所のお宅（Bさん）に

『〇〇運輸ですが、お隣のAさんお留守が多いですか?』という電話がはりました。

Bさんは、『そうねえ。平日はいつもいないわねえ』・・・と答えました。

後日、〇〇運輸に確認すると、そんな電話はしていない。ということ。

これで、Aさんのお宅は、ドロボウにとっては、“いつでも留守の家”ということ

“物件の対象”になってしまいました。

Bさんは、もちろん悪気が有った訳ではありません。親切心で『受け取ってあげようか』  
と思い、口にした言葉です。ドロボウも頭を使うようになりました。自分で見て回るより、  
近所に聞けば早いですから。セールスマンなどに聞かれますよね。『あの家はいつも留守で  
すか?』と・・・。安易に答えられなくなりました。

## ☆ 誰もいないはずの家に・・・。

もし、誰もいないはずの家に家人以外の誰かがいたら?と考えた事がありますか?

あまりないと思います。普通はないからです。が、最近は“あります”。

なぜ、有るかと言うと、今の日本では1分に1件も空き巣や強盗事件があるのです。

ドロボウもせっかく入ったのに、何も盗る物がないと、家人が帰って来るのを待っています。  
こんな恐ろしい事はないです。自分の家に知らない人がいる・・・。

では、どうすれば良いか?家に着いたら、まず『ピンポン』してください。

ドロボウに（いたら）『帰ったよー!』と知らせるのです（自分の家ですが）。そして、すぐ  
に家にあがらずに様子を伺う（自分の家ですが）。その時“変だ”と思ったら、家に入ら  
ず、ご近所に声をかけてください。（こんな時やっぱりご近所さんが一番頼れる）

発行者 白井産業株式会社 042-799-7281

URL : <http://www.shiraisangyo.com/>

東京都町田市成瀬が丘 2-16-2

防犯・防災フィルム販売・施工